

興味のあるデータ科学の問題について幅広く文献調査を行い、その分野の総合報告的なりサーチ・レポートを作成する。作成にあたっては、主専攻の指導教授との連絡を保ちつつ、データ科学特別演習担当者の指導に従う。

履修した学生さんが書かれたリサーチ・レポートのテーマの一部を記します。

- ・ダイレクトメール反応率予測モデルの構築
- ・CSとロイヤリティの構造の探索  
－携帯電話・パソコン・レンタルショップの場合－
- ・Bio-informatic における統計手法の適用の研究
- ・降水量予測に対する時空間モデルの構築に関する研究
- ・動的計画法・収益管理モデルによる在庫管理
- ・株価データの分析と予測
- ・CO<sub>2</sub>濃度の予測について
- ・北・南半球における地上気温の経年変化の比較
- ・ロジット・モデルを用いた倒産確率推計に関する研究
- ・時系列データにおける構造変化点の導出
- ・生存時間分布について
- ・主成分正準相関分析法について
- ・多変量 Behrens-Fisher 問題におけるベイズ解の読解
- ・GISを用いた大都市の居住性に関する統計的研究
- ・動画データによる運動の統計解析
- ・SVMを用いたテキスト分類に関する研究
- ・ファイナンスとデータマイニングについて
- ・日本国内自動車需要台数の予測
- ・株価時系列における欠測値データの取り扱いについて
- ・東京の月別平均気温の予測について
- ・電力データの気象四要素による周波数領域からの主成分分析